

団体名		公益財団法人 武蔵野市国際交流協会						
①	指標名	在住外国人支援事業への外国人市民参加促進			目標値	外国人支援事業への外国人の参加者拡大 (対前年度増)	実績値	1,094人
	過去の実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	達成率	104.2%	達成状況	達成
	(単位:人)	857	962	1,050				
	取組内容	・全3コース各3期計90回の「日本語コース」を継続した。 ・毎週水曜日3期計30回の「外国人小中学生のための学習支援コース」継続に加え、金曜日コースの試行を開始した。 ・多言語高校進学ガイダンス、外国人のための法律と心理の相談会等、各種相談事業を継続した。 ・「留学生」むさしのファミリープログラムを継続した。						
	一次評価	・上記取組みを着実に継続し達成した。 ・今後も適切な広報を継続する。 ・市内外国人数の増加、家族来日者の増加等の状況変化に対応し事業を継続する。協会のリソースに応じて拡大を検討する。						
二次評価	日本語コースや外国人小中学生の学習支援、各種相談事業、留学生向けプログラムなど、多岐にわたる事業を着実に継続し、外国人市民の日本語習得や生活支援、教育支援に重要な役割を果たしており、目標も達成できている点が評価できる。今後も外国人の動向を踏まえて状況変化に柔軟に対応しつつ、適切な広報活動の継続に努めていただきたい。							
②	指標名	会費収入の確保			目標値	会費収入の確保 (対前年度増)	実績値	995千円
	過去の実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	達成率	99.5%	達成状況	未達成
	(単位:千円)	969	955	1,000				
	取組内容	・機関紙の発行、FM番組の放送等、各種広報を継続し、協会の認知度向上を図った。 ・「世界を知ろう!」、外国語会話教室、地域イベントへの参加、地域の大学での講演、講師派遣等を継続し協会認知度向上を図った。 ・令和6年度については外国籍市民対象の生活ニーズ等web調査の実施に併せて協会認知度向上を図った。						
	一次評価	・目標未達成ではあるが微減にとどまっており、各種取組みについて一定の効果が認められる。 ・今後も上記取組みを継続し、協会の認知度向上に努める。協会のリソースに応じて取組み拡大を検討する。						
二次評価	数値目標としては未達成ではあるものの、各種広報活動を継続しつつ、令和6年度には外国籍市民を対象にした生活ニーズ調査を実施し、認知度向上に努めている点は評価できる。今後も引き続き協会の認知度向上に努めていただきたい。							
③	指標名	MIA事業へのボランティアの参加促進			目標値	ボランティアの参加 (対前年度増)	実績値	312人
	過去の実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度	達成率	111.4%	達成状況	達成
	(単位:人)	253	253	280				
	取組内容	・上記②取組内容上2項目に同じ。 ・「日本語交流員ステップアップ研修」を実施し、25名の参加があった。						
	一次評価	・各種広報の継続により一定程度協会認知度向上に寄与した。 ・日本語交流員ステップアップ講座、語学ボランティア研修、ボランティア自主事業推進委員会等各種ボランティア関連の取組みがボランティア数の維持に寄与した。 ・各種ボランティアが協会事業の根幹の一部を支えている。今後も適正数のボランティア数の維持に努める。						
二次評価	各種広報活動の継続や地域と連携した取組みによる協会の認知度向上とあわせて、各種ボランティア向けの講座や研修を行うことにより令和4年度以降着実に参加人数を増やしていることは評価できる。今後も外国人市民への支援やボランティアの確保・育成など、協会の役割を果たすための取組みを継続していただきたい。							